

令和6年度

政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 8

支出年月日	区 分		
令和7年 1月 26日	調査研究費・ <del>研修費</del> ・広報広聴費・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費		
支払先		支払金額	
函館しあわせ創造パートナーズ（函館市亀田交流プラザ）		7,000円	
摘要（品名）	数量	単価	金額
「こどもかいぎ」上映会会場費（大会議室）	1	6,400	6,400円
音響設備一式利用料（13～17時）	1	300	300円
音響設備一式利用料（18～22時）	1	300	300円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

# 施設領収書

使用施設名 函館市亀田交流プラザ

領収日 令和07年01月26日

主体的市民の会 荒木明美 様

領収金額 **¥ 7,000**

支払方法 現金

但

上記正に領収いたしました。許可番号: 6 - 7482

〈適格請求書発行事業者〉

函館市

市長 大泉 潤

函館市東雲町4番13号

登録番号: T6800020004010

〈公金収納受託者〉

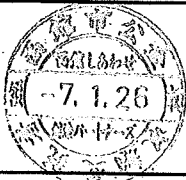

函館市亀田交流プラザ指定管理者

函館しあわせ創造パートナーズ代表者

受付番号 [20248030]004058

No	摘要	利用日	利用時間	室場/備品	営利割増	金額(税込)
1	利用料	R07/01/26(日)	13:00-22:00	大会議室1 大会議室1(A・B)		¥ 6,400
2	利用料	R07/01/26(日)	13:00-17:00	大会議室1 大会議室1(A・B) 音響設備一式(大会議室)		¥ 300
3	利用料	R07/01/26(日)	18:00-22:00	大会議室1 大会議室1(A・B) 音響設備一式(大会議室)		¥ 300
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
合計						¥ 7,000

10%対象	¥ 7,000	消費税	¥ 636
-------	---------	-----	-------

備考		担当者印 
----	---	---

(参考様式 別紙1)

研修会、意見交換会、報告会等の会議（開催・参加）の概要

区 分	内 容	
会議等の名称	「こどもかいぎ」上映会	
会議等の目的	<p>子どもたちが「かいぎ」をする保育園を1年間にわたって撮影したドキュメンタリー映画「こどもかいぎ」。</p> <p>この作品は、「対話」をテーマに子どもたちの声に耳を傾け、子どもたちの目線に立って世界を見ることが社会課題を解決するヒントになるのではないかとの思いから生まれている。</p> <p>上映のねらいとしては、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の視点による社会を大人が理解すること</li> <li>・子ども達が平和的に（時には衝突しつつ）対話を通じて物事の解決に導く姿を見ることで大人の意識変革、気づきを促すこと</li> </ul>	
日 時	令和7年1月26日（日） 第1回上映 14時～、第2回上映 16時～	
場 所	函館市亀田交流プラザ	
出 席 者	出席議員氏名	荒木明美
	講師等の氏名	なし
	その他参加者	14時～ 大人（小学生含む）56名 乳幼児 11名 16時～ 大人（小学生含む）41名 乳幼児 12名 ※幼児教育関係者だけでなく幅広く参加された
支 出 内 訳		金 額
会場使用料	6,400円×1式=6,400円	6,400円
音響（13～17時）	300円×1式=300円	300円
音響（18～22時）	300円×1式=300円	300円
合 計		7,000円

編者：内閣府

編者：厚生労働省

なんで  
生まれたの?



どうして  
生まれたの?  
どうして  
生まれたの?  
どうして  
生まれたの?



早く人類を  
増やしたいと思って  
生まれてきたんだ!



# こと、もか、い、ま、

家庭、学校、社会、

子どもたちが生活する場所、

どうして、どうして、

どうして、どうして、

どうして、どうして、

どうして、どうして、

話し合えば  
いいのに  
どうして戦争するの?



対話の本質ってなんですか?の意味を子どもたちが教えてくれる

～小さな賢者からの贈り物～

# 世界一おかしくて、世界一だいじな会議。はじまります!

本作のテーマは「対話」。ロシア・ウクライナの情勢や、長引く新型コロナウイルスなど、世界中が不安の渦に巻き込まれている今、大人はきちんと「対話」ができているのでしょうか? 子どもたちの声を聞いているのでしょうか?

正解のない現代社会で、人とのつながりや対話が  
一層重要になっている今、子どもたちの声に耳を傾け、子どもたちの目線に立って世界を見ることが、  
実は社会が抱える様々な課題を解決するヒントになるのではないか——  
そんな思いから本作が誕生しました!

子どもたちから繰り上げられる**奇想天外な発想**と、まっすぐな言葉には、思わず笑い、時にハッとさせられます。  
舞台となるのは、多くの子どもたちが社会生活の第一歩を踏み出す場所、保育園。

いつも全力で、まっすぐな子どもたちは、そこで何を考え、**無限の可能性**をどのように伸ばしていくのか——。  
様々なテーマで、輪になって話し合う(こどもかいぎ)の中で、自分の想いを一生懸命に言葉にする子どもたち。

「こたえない」人生をテーマに、時には喧嘩をしながら、「対話」の中から他者への配慮や優しさを学んでいきます。

未来ある**小さな賢者**たちが、私たち大人に**コミュニケーション力の原点**を気づかせてくれる作品が出来上がりました!

ナレーションは、人と人を繋ぐ言葉の魔術師**糸井重里**さん。包み込むような優しい声为本作の魅力を伝えています。

主題歌はゴダイゴの名曲「ビューティフル・ネーム」。子どもたちの輝かしい未来を期待させるエンディングとなっています。  
虐待、いじめ、貧困、自殺から子どもを救うのは「対話」かもしれない——。

空の上の  
赤ちゃんがいたずら  
してるんだよ



しんじやっから  
どうなるの?



累計100万人を動員したドキュメンタリー映画  
『うまれる』シリーズを生み出した、  
監督とメインスタッフが再集結!

企画・監督・撮影: 冨田トモ

子どもたちの「かいぎ」は、笑いをこらえきれず、  
カメラが揺れてしまうほど面白かった。でも、  
そんな笑いの中から、「対話」が子どもたちの  
持っている力を伸ばし、いじめや不登校、虐待など、彼らを取り巻く社会  
問題の解決につながることを確信した。正解の見えない社会で、大人が  
残せるものは、こたえではなく、こたえの導き方なのだを教えてもらった。



推薦: 厚生労働省 後援: 内閣府 / 日本保育協会 / 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン / 認定NPO法人フローレンス

## こどもかいぎ

企画・監督・撮影: 冨田トモ ナレーション: 糸井重里

プロデューサー: 牛山朋子 編集: 池宮三葉 / プロダクションマネージャー: 徳田香織、宮澤朋子 コピーライト: 岩下創  
音楽: 「ビューティフル・ネーム」ゴダイゴ 作詞: 奈良橋陽子・伊藤アキラ 作曲: タケカワユキヒデ  
2022年/ドキュメンタリー/88分/カラー/ビスタ/ステレオ  
配給: AMGエンタテインメント

公式HP <https://www.umareru.jp/kodomokaigi/>



上映日: 2025年1月26日(日) ①14時~ ②16時~ (開場は上映の30分前)

会場: 函館市亀田交流プラザ(函館市美原1丁目26-12)

申込み: 右のQRコードからお申込みください

主催・問合せ: 主体的市民の会 araki.akemi@gmail.com(アラキ)

入場  
無料



参考様式第1号

令和6年度

政務活動費支出伝票 (一般)

会派名 主体的市民の会

伝票番号 9

支出年月日	区 分		
令和7年 1月 30日	調査研究費・研修費・広報広聴費・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費		
支払先	支払金額		
イエロー・グローブ豊川店	2,460円		
摘要(品名)	数量	単価	金額
A4 コピー用紙	1式	2,460	2,460円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと(重ならないよう留意)

【領収書等貼付欄】

主体的市民の会  
荒木明美

領 収 証

2025年01月30日(木)

¥ 2,460 -

上記正に領収しました(消費税等 223円を含みます)  
イエロー・グローブ豊川店 登録番号 T6440001007977  
北海道函館市豊川町7番19号 TEL0138-27-7311  
但し

コピー用紙 代々

印刷面を内側に折って保管下さい※統括 函館市西桔梗町589-124 0302-0584-3027

\*EPOS対象商品  
2025年01月30日(木)10:48 以0302

貴No00092156

内DCM 白さ鮮やかコピー用紙 ¥2,460  
5コX単492 ¥2,460

合計 ¥2,460  
(内10%対象 ¥223)  
(内10% ¥223)  
(内税計 ¥223)  
(税合計 ¥223)  
お買上点数 5点

店No00030

5点

以-No3027

令和6年度 政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会 伝票番号 10

支出年月日	区 分		
令和7年 1月 31日	調査研究費・ <del>研修費</del> ・広報広聴費・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費		
支払先		支払金額	
株式会社インディゴ・フィルムズ		67,100円	
摘要（品名）	数量	単価	金額
「こどもかいぎ」上映用DVDレンタル費	1	55,000	55,000円
DVDオプション	1	2,200	2,200円
宣伝ポスター・チラシ	1	9,900	9,900円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

## 領収書

主体的市民の会 荒木明美 様

金 67,100 円

内訳

税抜価格 61,000 円

消費税額(10%) 6,100 円

但し、映画『こどもかいぎ』上映料、DVD オプション  
宣材ポスター、宣材チラシ代として

2025年1月31日上記領収いたしました。

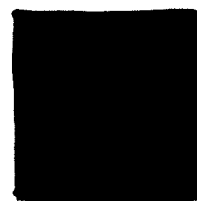
〒155-0033

東京都世田谷区代田 2-9-14 3F

株式会社インディゴ・フィルムズ

インボイス登録番号

T2013201014179



(参考様式 別紙1)

研修会、意見交換会、報告会等の会議（開催・参加）の概要

区 分	内 容	
会議等の名称	「こどもかいぎ」上映会	
会議等の目的	<p>子どもたちが「かいぎ」をする保育園を1年間にわたって撮影したドキュメンタリー映画「こどもかいぎ」。</p> <p>この作品は、「対話」をテーマに子どもたちの声に耳を傾け、子どもたちの目線に立って世界を見ることが社会課題を解決するヒントになるのではないかとの思いから生まれている。</p> <p>上映のねらいとしては、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の視点による社会を大人が理解すること</li> <li>・子ども達が平和的に（時には衝突しつつ）対話を通じて物事の解決に導く姿を見ることで大人の意識変革、気づきを促すこと</li> </ul>	
日 時	令和7年1月26日（日） 第1回上映 14時～、第2回上映 16時～	
場 所	函館市亀田交流プラザ	
出 席 者	出席議員氏名	荒木明美
	講師等の氏名	なし
	その他参加者	14時～ 大人（小学生含む）56名 乳幼児 11名 16時～ 大人（小学生含む）41名 乳幼児 12名 ※幼児教育関係者だけでなく幅広く参加された
支 出 内 訳		金 額
映画上映料	50,000×1式=50,000円	50,000円
DVDオプション	2,000円×1式=2,000円	2,000円
宣伝ポスター	400円×10枚=4,000円	4,000円
宣伝チラシ	5円×1000枚=5,000円	5,000円
消費税		6,100円
合 計		67,100円

参考様式第1号

令和6年度

政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 11

支出年月日	区 分		
令和7年 2月 1日	調査研究費・研修費・広報広聴費・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費		
支払先		支払金額	
函館 蔦屋書店		5,676円	
摘要（品名）	数量	単価	金額
「人口戦略法案」	1	2,640	2,640円
「豊岡メソッド 人口減少を乗り越える本気の地域再生手法」	1	1,980	1,980円
「未来の地図帳」	1	1,056	1,056円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

領 収 書  
主体的市民の会 荒木明美 様  
領収日 2025年02月01日  
領収書No. 00171062135  
(伝票 No. 00171062135 )  
¥5,676-  
(内(10%)税抜 ¥5,160- 消費税 10% ¥516-)  
(内(8%)税抜 ¥0- 消費税 8% ¥0-)  
上記消費税 516円を含みます  
注) §は軽減税率(8%)適用商品  
但し、「人口戦略法案」「豊岡メソッド」「未来の地図帳」について  
上記正に領収いたしました 扱者 99000080  
函館 蔦屋書店 0138-47-2600  
北海道函館市石川町85番1号  
登録番号 T2120001077107

令和6年度

政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 12

支出年月日	区分		
令和7年 2月 6日	調査研究費・研修費・広報広聴費・会議費 資料作成費 資料購入費・事務費		
支払先 函館 蔦屋書店	支払金額 7,590円		
摘要（品名）	数量	単価	金額
「ブロックチェーン型」地域包括ケア	1	990	990円
「地域データ分析入門」	1	3,520	3,520円
「自治体生存戦略」	1	3,080	3,080円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

領収書  
主体的市民の会 荒木明美様  
領収日 2025年02月06日  
領収書No. 0018758903  
(伝票 No. 0018758903 )  
¥7,590-  
(内 (10%) 税抜 ¥6,900- 消費税 10% ¥690-)  
(内 (8%) 税抜 ¥0- 消費税 8% ¥0-)  
上記消費税 690円を含みます  
注) Sは軽減税率(8%)適用商品  
但し、「ブロックチェーン型」地域包括ケア、地域データ分析入門、自治体生存戦略 代として  
上記正に領収いたしました 扱者 99070008  
函館 蔦屋書店 0138-47-2600  
北海道函館市石川町85番1号  
登録番号 T2120001077107

令和6年度

政務活動費支出伝票（旅費）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 13

旅行承認年月日		支払年月日		区 分
令和7年 2月 6日		令和7年 2月 7日		・調査研究費 ・研修費
	氏 名	金 額	受領年月日	
1	荒木 明美	53,530円	7年 2月 7日	
2			年 月 日	
3			年 月 日	
4			年 月 日	
5			年 月 日	
支払金額合計		53,530円		
旅行の目的 スマートエネルギーWEEK2025視察のため。				
用務地 東京都江東区				
旅行の行程		旅費の内訳（1人当たり）		
2/20	函館→東京都江東区	路線バス, 私鉄	1,660円	
2/21	東京都江東区→函館	J R		
		航空賃	45,870円	
/		日 当	6,000円	
/		宿泊費	左下欄のとおり	
/		参加費		
/		その他		
備考	親族宅に宿泊したため宿泊費支出無し	合 計	53,530円	

領収書等は、別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

路線バス・私鉄 内訳

2月20日 函館駅→函館空港(バス)310円  
" 羽田空港→浜松町(モノレール) 520円  
2月21日 浜松町→羽田空港(モノレール)520円  
" 函館空港→函館駅(バス)310円

合計 1660円

# 領収書

WEB 6966ea543a-00000-151251-0-1100

表示日 2025年04月23日(水)

主体的市民の会 荒木明美 様

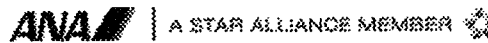
金額	¥45,870- (税込) コンビニ支払い (消費税10%対象 ¥45,870- (税込))
----	--

航空券番号	1010428086923010	1010428086923021
照会番号	NJCF0K	

但し 運賃および税金・料金等

航空券発行日 2025年02月07日(金)

上記、正に領収いたしました。



全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co., Ltd.

登録番号: T1010401099027

## 航空券明細

WEB 6966ea543a-00000-151251-0-1100

表示日 2025年04月23日(水)

ご搭乗者名/照会番号

アラキ アケミ様 (NJCF0K)

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2025年02月20日(木)	ANA4758	函館 - 東京(羽田)	普通席	(往復)バリュー7J	¥17,090-	2025年02月07日(金)
2025年02月21日(金)	ANA557	東京(羽田) - 函館	普通席	(往復)バリュー7F	¥28,780-	2025年02月07日(金)

合計金額
¥45,870-

# 搭乗証明書

WEB 214f653565-130448-0-1

表示日 2025年04月18日(金)

搭乗者 アラキ アケミ様  
搭乗日 2025年02月20日(木)  
航空会社 ANA  
便名 4758  
区間 函館 - 東京(羽田)

AIRPORT CODE:HKD-HND

FARE TYPE CODE:RVV07J

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER

ANA/全日本空輸株式会社  
ANA/ALL NIPPON AIRWAYS CO., LTD

# 搭乗証明書

WEB 214f653565-130500-0-2

表示日 2025年04月18日(金)

搭乗者 アラキ アケミ様  
搭乗日 2025年02月21日(金)  
航空会社 ANA  
便名 557  
区間 東京(羽田) - 函館

AIRPORT CODE:HND-HKD

FARE TYPE CODE:RVV07F

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER

ANA/全日本空輸株式会社  
ANA/ALL NIPPON AIRWAYS CO., LTD

# 出張報告書

令和7年 2月 25日

主体的市民の会 荒木明美 様

出張者氏名 荒木 明美

下記のとおり出張したので報告します。

## 記

1 出張期間	令和7年 2月 20日 ~ 令和7年 2月 21日 (2日間)
2 用務地	③ 2月 20日 東京都江東区 市・町
	④ 2月 21日 東京都江東区 市・町
	③ 月 日 市・町
	④ 月 日 市・町
3 出張概要	スマートエネルギーWEEK2025視察 日時：令和7年2月20日(木) 12:00~17:00 令和7年2月21日(金) 10:00~15:00 場所：東京ビッグサイト
4 所見	別紙。
備考	

来場登録が完了しました / Thank you for your registration.

1 件のメッセージ

SMART ENERGY WEEK / Green Transformation Week [February] 2025 Show Management

2025年2月7日

17:35

返信先: "SMART ENERGY WEEK / Green Transformation Week [February] 2025 Show Management"


To: araki.akemi@gmail.com

**SMART ENERGY WEEK** February

スマートエネルギー WEEK 日

**GREEN TRANSFORMATION WEEK** February

GX経営 WEEK 日

 2025.2.19 (Wed) - 2.21 (Fri) 10:00~17:00

 東京ビッグサイト | Tokyo Big Sight, Japan



ご登録が完了しました。

荒木様のバッジ登録が完了しました。  
スマートエネルギーWeek/脱炭素経営EXPO/  
サーキュラー・エコノミーEXPO

本展への来場登録・来場で、利用条件およびプライバシーポリシーに同意したと  
みなされます。展示会規約を事前にご確認ください。

## 貴方専用のバッジ発行用QR

ご自身で事前に印刷できない方は、下記のQRを会場にお持ちください。



バッジを表示する

▼▼業界トップによる計200講演を毎日開催▼▼

World Meets Energy  
SMART ENERGY WEEK □ 2025  
スマートエネルギー WEEK

企業が変わる。世界が変わる。  
GX経営 WEEK □ 2025

カンファレンス受講には  
別途お申し込みが必要

加えて半分の料金で  
となります！  
受講無料！  
全200講演 毎日開催！

各講演の詳細をみる 

経済産業省  
省エネルギー・新エネルギー部長  
伊藤 信司

経済産業省  
GXグループ部長兼環境部長  
田中 裕吾

環境省  
地球環境局長兼環境政策推進課長  
五野 謙吾

(株) JERA  
執行役員  
O&M・エンジニアリング統括部長  
中川 浩之

東京電力パワーグリッド (株)  
取締役副社長執行役員 最高技術責任者  
日本 浩

トヨタ自動車 (株)  
Chief Sustainability Officer  
大塚 友美

📅 2025年2月19日 (水) ~ 21日 (金) 10:00~17:00 📍 東京ビッグサイト

## おすすめの出展社（一部抜粋）

貴方のお探しの製品・サービスに関連性の高い企業です

**HITACHI**  
Inspire the Next



**BKT**  
博通精工

株式会社日立ハイ  
テク

小間番号: E16-40

港区, JPN

詳細

【株式会社ニシムラと共同  
出展】株式会社ニシムラの  
高精度な金型とプレス加  
工、薄板成形のノウハウか  
ら作り出されるセバレータ  
の品質は世界トップレベル  
です。セバレータの成形、  
溶接も社内で行いハイポー  
ラプレートとして提供も可  
能です。又、コーティング  
やシール技術についても  
パートナー企業様との連携  
でお客様のニーズにお応え  
します。

Guizhou  
AVEnergy  
Technology  
Co., Ltd

小間番号: E47-34

, CHN

詳細

リチウムイオン二次電池と  
グリーンエネルギーを融合  
させ、環境保護への取り組  
みと革新的なデザインを展  
示します。グリーン・ピ  
ジョンと驚きを体現した技  
術の饗宴をご堪能くださ  
い。

BKT  
INTERNATIONAL  
CO., LTD

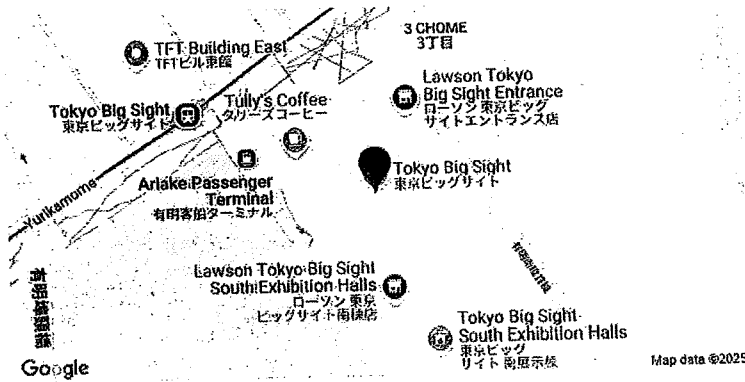
小間番号: E42-18

, KOR

詳細

弊社は、韓国・京畿道に位  
置しております。本部・関  
連会社が中国蘇州市・成都  
市、ハンガリー・ブタペス  
トに有り、各地区にてLIB向  
け正負極材用材料、LFO材  
料、電子セラミックス材料  
製造用の焼成炉及び周辺設  
備をお客様のニーズに併  
せ、設計・製造・据付・運  
転指導・メンテナンスまで  
のEPCを行なっております。  
世界中のお客様のニー  
ズにお応えできる唯一無二  
の会社です。

# 会期・会場



## 会場

東京ビッグサイト/Tokyo Big Sight, 江東区有明3-11-1, 東京都, 135-0063, JPN

## 会期

2025年 2月 19日

10:00 - 17:00

2025年 2月 20日

10:00 - 17:00

2025年 2月 21日

10:00 - 17:00

このメールは次の宛先に送信されました : araki.akemi@gmail.com

このメールはRX Japan株式会社が開催する展示会情報をお届けするものです。  
お手数ですが、送信先の変更、配信の停止を希望される方は  
以下の手続きを行ってください。

### 【送信先の変更】

こちらをクリックし、新しいアドレスをご連絡ください。  
メールアドレス以外の情報変更もできます。

### 【配信停止】

こちらをクリックし、配信停止希望のリクエストを送信してください。  
今回送られた展示会に関するメールが停止されます。

プライバシーポリシー

This email was sent to: araki.akemi@gmail.com

This message is delivered to you to provide details of exhibitions and conferences organised, co-organised, or managed by RX Japan Ltd.  
If you would like to change your contact information, or prefer not to receive further information on this exhibition/conference, please follow the directions below.

<Update contact information>

Please click [here](#) and follow the directions on the website to update your e-mail and other information.

<Remove from list>

Please click [here](#) and follow the instructions on the website to submit your unsubscribe request.  
You will not receive any further information on this exhibition/conference.

Privacy Policy

## スマートエネルギーWEEK 2025 視察

主体的市民の会 荒木明美

日時：令和7年2月20日(木) 12:00～17:00

2月21日(金) 10:00～15:00

会場：東京ビックサイト（東京都江東区有明）

参加したセミナー・講師：

以下、事前申込みをしたセミナー

- ①「バイオマス活用最前線」 ・バイオマス活用の今後の展望について農林水産省 大臣官房環境バイオマス政策課再生可能エネルギー室 室長 栗田 徹 ・メタン発酵バイオガスプラントの取組みと今後の可能性フロー (株) 代表取締役 須藤 貴宣
- ②「【BIPV・ペロブスカイト】 建物の太陽光発電 普及・拡大の展望」(一社) 太陽光発電協会事務局長 増川 武昭、国土交通省 住宅局参事官・建築環境推進官 佐々木 雅也、東京都環境局気候変動対策部制度調整担当課長 小山 利典、積水化学工業 (株) 住宅カンパニー技術渉外グループシニアエキスパート 塩 将一
- ③「電池・EV 産業の市場動向と展望」 ・グローバルにおける電池・EV 産業の現状と展望 デロイトトーマツコンサルティング執行役員 自動車セクター 後石原 大治 、・自動車・電池産業のサステナビリティとグローバル戦略 (株) ゼロボード営業本部長小野 泰司
- ④「循環型社会の実現に向けた取組みと展望」 環境省 環境再生・資源循環局総務課循環型社会推進室長兼リサイクル推進室長 近藤 亮太

以下、オープンセミナー

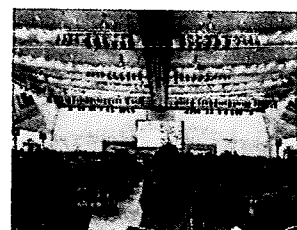
- ⑤「【官民連携】地域脱炭素推進セミナー」 ・「歴史文化」×「夜景観光」×「脱炭素」が融合した長崎市版サステナブルツーリズムの世界発信 ～地域課題の解決に向けて～ 長崎市環境部 ゼロカーボンシティ推進室 上席専門官 吉田 雅文
- ⑥「サーキュラーエコノミー移行に向けた指標(循環指標)の最前線。どう最大活用するか」 サークルデザイン(株)代表取締役 那須 清和

目的：スマートエネルギーWEEKは世界最大規模のエネルギー総合展示会であり、今回は次に挙げる展示によって構成されていた（水素・燃料電池展、太陽光発電展、二次電池展、スマートグリッド展、風力発電展、バイオマス展、ゼロエミッション火力発電 EXPO 他）。函館市においても地球温暖化の課題解決のため、令和2年に「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルを目指す」ことを宣言した。世界最大級で情報が集まる場で開かれる各種セミナーでは具体的な事例、手法を知ること、また各種展示で最新情報を得ることを目的に視察した。

所見：国は昨年末に「第七次エネルギー基本計画」の原案で再生可能エネルギーを主力電源と位置づけ、2040年度の発電量全体に占める割合を4～5割程度とする目標を打ち出した。一方で、2023年度の再エネ比率は23%程度で目標との差は大きい。それは函館市においても同様であり、取組み当初は（これまでやっていなかったことから）数字は伸びやすいが、ある程度達成すると踊り場になる。そこで期待が大きいのがペロブスカイト。従来の太陽光発電パネルよりも薄くて軽く、折曲げにも強い。太陽光パネルの処分について課題が多い中、フィルム型のペロブスカイト太陽電池は導入、処分共にハードルが大きく下がる。それらについて最新情報を②のセミナーで得ることができた。



3年前に市議会一般質問で脱炭素・エネルギーの課題について取り上げた際、電気自動車（EV）へ補助金を出す意図・効果について疑問を感じることを述べた。本3月議会で、EV含めて北海道、函館に適した再エネは何か、小水力発電の現状・可能性等を質問するにあたり、③、④のセミナーを受講した。また函館市では小規模だが下水汚泥を利用したバイオマス発電を実施しているので①を受講した。バイオマス発電には、木質（間伐材、建築廃材等）・廃棄物（家畜の糞尿、食品廃棄物、下水汚泥等）・エネルギー作物（トウモロコシ、サトウキビ等）があるが、本会場では廃棄物は主に家畜糞尿について北海道内での事例が挙げられていた。



⑤のオープンセミナーでは、歴史文化×夜景観光×脱炭素が融合した長崎版サステナブルツーリズムという函館にも参考になる取組みを聞いた。クルーズ船が2バース化した長崎ではカーボンニュートラルポートを目指すことで港周りで様々な取組みが始まっている。④のセミナーでは環境省が考える循環経済（サーキュラーエコノミー）について学んだ。廃棄物はこれまではコスト要因でいかに安くあげるか（処理するか）が中心だったが、



「循環経済への移行」へ完全にシフトさせるのが環境省のミッションとのこと。自動車は再生プラスチックを6年後までに使ってもらおう等製造業、ものづくり（動脈）の全行程の中に資源循環（静脈）をいかにフィットさせるかが目下の課題。⑥のオープンセミナーでは、そのサーキュラーエコノミーの指標について学んだ。サーキュラーエコノミーの実現には、その過程において、国・自治体・企業など組織のサーキュラーエコノミーの移行度を評価・測定することが重要。その指標や測定について、何を目的に測定するのか、どんな項目を測り、データを追っていくとよいか等キモとなる部分を知ることができた。



セミナー以外にも多くのブースを回った。北海道の出展企業によって再エネとしての地中熱を知り、ランニングコストゼロ、CO<sub>2</sub>ゼロでの地中熱ヒートパイプ融雪設備、空調設備が公共施設に利用されていることは興味深かった。また期待していなかったが、火力発電の現状についても学べた。



水素やアンモニアなどの脱炭素燃料の活用によってゼロエミッション化が想像以上に進んでいる。会場には約1600の出展者が集っていたが、時間の関係で、洋上風力における浮体式（日本の周辺海域は着床式の洋上風力に適した遠浅な海域が少ないため）についてセミナー受講や情報収集ができなかったことが残念である。学んだことを議会質問、また今後の市の再エネを考える上での参考としたい。

令和6年度

政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 14

支出年月日	区 分		
令和7年 2月 9日	調査研究費・研修費・広報広聴費・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費		
支払先	支払金額		
函館 蔦屋書店	3,960円		
摘要（品名）	数量	単価	金額
「EBPMの組織とプロセス」	1	3,960	3,960円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

領収書  
主体的市民の会 荒木明美 様  
領収日 2025年02月09日  
領収書No. 00171063778  
(伝票 No. 00171063778 )

¥3,960-

(内 (10%) 税抜 ¥3,600- 消費税 10% ¥360-)  
(内 (8%) 税抜 ¥0- 消費税 8% ¥0-)  
上記消費税 360円を含みます  
注) §は軽減税率 (8%) 適用商品

但し、「EBPMの組織とプロセス」 係  
上記正に領収いたしました 扱者 99000028  
函館 蔦屋書店 0138-47-2600  
北海道函館市石川町85番1号 登録番号 T2120001077107

令和6年度

政務活動費支出伝票（旅費）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 15

旅行承認年月日		支払年月日		区分
令和7年 3月 1日		令和7年 3月 1日		・調査研究費 ・研修費
	氏名	金額		受領年月日
1	荒木 明美	146,670円		7年 3月 1日
2				年 月 日
3				年 月 日
4				年 月 日
5				年 月 日
支払金額合計		146,670円		
旅行の目的 シマアジ養殖におけるスマート給餌実装に関する事業についての視察				
用務地 愛媛県宇和島市				
旅行の行程			旅費の内訳（1人当たり）	
3/25	函館→愛媛県宇和島市		路線バス, 私鉄	2,220円
3/26	愛媛県宇和島市		J R	4,020円
3/27	愛媛県宇和島市→函館		航空賃	105,190円
/			日当	9,000円
/			宿泊費	23,400円
/			参加費	
/			その他（フェリー）	2,840円
			合計	146,670円

領収書等は、別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

路線バス・私鉄 内訳

3月25日 函館駅→函館空港(バス)310円  
" 松山空港→松山駅(バス) 800円

3月27日 松山駅(バス)→松山空港 800円  
" 函館空港→函館駅(バス)310円

合計 2,220円

各種代金お支払い 払込受領証 (お客様控え)

Customer Copy

受付日  
26765-4

2025年03月01日  
函館万代

時間 17時50分

お支払い金額  
105,190円

ANA(全日本空輸株式会社)

お客様氏名

主體的市民の会 荒木明美

下記予約を承っております。

全1名 全4旅程分の金額です。

出発日	便名	区間	出発時刻	出発日	便名	区間	出発時刻
03/25	ANA4758	函館 - 羽田	0910	03/25	ANA589	羽田 - 松山	1215
03/27	ANA590	松山 - 羽田	1150	03/27	ANA4759	羽田 - 函館	1440

お支払い後の返金は当店ではお受けできません。お支払い内容、領収書に関しては下記へお問合せください。

収納代行会社

ウエルネット株式会社

お問い合わせ先: 会員専用デスク  
電話: 0570-029-767

受付時間: 08:00-20:00

申込No.: 2676570606423097

この明細書は大切に保管してください。



領収書

Receipt

領収年月日 2025-3-25  
金額 ¥3,210(消費税10%込み)  
上記金額確かに領収いたしました

← 距離100km未満のため、  
特急料金1200円は個人負担

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

四国旅客鉄道株式会社  
登録番号:T1470001002014  
松山駅  
松山駅103発行

印紙税申告納  
付につき高松  
税務署承認済

07727

JR松山駅 → JR宇和島駅

乗車証明書

乗車日 2025年3月25日  
乗車区間 松山空港 ~ JR松山駅  
愛媛新聞社前  
松山市駅

運賃 800円

■上記の通りご乗車いただきましたことを証明いたします

伊予鉄バス株式会社 松山斎院営業所

松山市空港通五丁目11番4号 089-972-2511

乗車証明書

乗車日 2025年3月27日  
乗車区間 松山空港 ~ JR松山駅  
愛媛新聞社前  
松山市駅

運賃 800円

■上記の通りご乗車いただきましたことを証明いたします

伊予鉄バス株式会社 松山斎院営業所

松山市空港通五丁目11番4号 089-972-2511

領収書

Receipt

領収年月日 2025-3-27 登録番号: T1470001002014  
金額 ¥2,010(消費税等込み) 税10%

主體的市民の会 荒木明美様

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類  
(20268 1枚)  
四国旅客鉄道株式会社  
宇和島駅MVA発行 30269-01

印紙税申告納  
付につき高松  
税務署承認済

JR宇和島駅 → JR松山駅

3/26 宇和島→戸島 (高速船「ゆきかぜ」)

領 収 証

No. 013114

年 月 日

金額									
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

内 税込10%対象

切符代 貨物運賃 その他 ( )

但し

上記の金額領収致しました

登録番号 T2-5000-0101-5424 盛運汽船株式会社

3/26 戸島→宇和島 (普通船「しらすぎ」)

領 収 証

No. 013641

年 月 日

金額									
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

内 税込10%対象

切符代 貨物運賃 その他 ( )

但し

上記の金額領収致しました

登録番号 T2-5000-0101-5424 盛運汽船株式会社

ご請求明細書  
STATEMENT

JRホテルクレメント宇和島  
JR HOTEL CLEMENT UWAJIMA  
株式会社 JR四国ホテルズ  
〒798-0034 愛媛県宇和島市錦町10-1  
TEL(0895)23-6111 FAX(0895)68-6166

お名前 荒木 明美 様

お部屋番号 518 ご人数 1 T3470001002020  
ご到着 2025/03/25 ご出発 2025/03/27

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考
03/25	お預かり金	518		23,400	
	◇宿泊料金		11,700		
03/26	◇宿泊料金	518	11,700		

ご請求金額 0

ご利用ありがとうございました。  
またのご利用をお待ちしております。

10%対象 23,400 (消費税 2,127)

※この請求書を仕入税控除の確証としてご利用いただけます

■:消費税課税対象外 ◎:その他

発行番号 032704175789 P 1 14 \* PA AL  
25/03/27 01:15 07

ご署名

領収書

お名前 主体的市民の会 荒木明美 様 2025/03/27 032704175789

金額 ¥23,400-

但し ご宿泊代として

上記金額正に領収致しました。

収入  
印紙

JRホテルクレメント宇和島  
JR HOTEL CLEMENT UWAJIMA  
株式会社 JR四国ホテルズ  
〒798-0034 愛媛県宇和島市錦町10-1  
TEL(0895)23-6111 FAX(0895)68-6166

# 搭乗証明書

WEB 214f653565-130635-0-1

表示日 2025年04月18日(金)

搭乗者 アラキ アケミ様  
搭乗日 2025年03月25日(火)  
航空会社 ANA  
便名 4758  
区間 函館 - 東京(羽田)

AIRPORT CODE:HKD-HND  
FARE TYPE CODE:RTVV00

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER

ANA/全日本空輸株式会社  
ANA/ALL NIPPON AIRWAYS CO., LTD

# 搭乗証明書

WEB 214f653565-130645-0-2

表示日 2025年04月18日(金)

搭乗者 アラキ アケミ様

搭乗日 2025年03月25日(火)

航空会社 ANA

便名 589

区間 東京(羽田) - 松山

AIRPORT CODE:HND-MYJ  
FARE TYPE CODE:RTV00

**ANA** | A STAR ALLIANCE MEMBER 

ANA/全日本空輸株式会社  
ANA/ALL NIPPON AIRWAYS CO., LTD

# 搭乗証明書

WEB 214f653565-130655-0-3

表示日 2025年04月18日(金)

搭乗者 アラキ アケミ様  
搭乗日 2025年03月27日(木)  
航空会社 ANA  
便名 590  
区間 松山 - 東京(羽田)

AIRPORT CODE:MYJ-HND  
FARE TYPE CODE:RTVV01

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER

ANA/全日本空輸株式会社  
ANA/ALL NIPPON AIRWAYS CO., LTD

# 搭乗証明書

WEB 214f653565-130703-0-4

表示日 2025年04月18日(金)

搭乗者 アラキ アケミ様  
搭乗日 2025年03月27日(木)  
航空会社 ANA  
便名 4759  
区間 東京(羽田) - 函館

AIRPORT CODE:HND-HKD

FARE TYPE CODE:RTVV01

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER

ANA/全日本空輸株式会社  
ANA/ALL NIPPON AIRWAYS CO., LTD

# 出張報告書

令和7年 3月 28日

主体的市民の会 荒木明美 様

出張者氏名 荒木 明美

下記のとおり出張したので報告します。

## 記

1 出張期間	令和7年 3月 25日 ~ 令和7年 3月 27日 (3日間)
2 用務地	⑤ 3月 25日 愛媛県 宇和島市
	⑥ 3月 26日 愛媛県 宇和島市
	③ 3月 27日 愛媛県 宇和島市
	④ 月 日 市・町
3 出張概要	シマアジ養殖におけるスマート給餌機実装に関する事業についての視察 日時：令和7年3月26日(水) 10:00~11:00 座学 11:30~17:30 現地調査(シマアジ養殖施設) 場所：宇和島市役所、戸島沖シマアジ養殖場
4 所見	別紙。
備考	

調査内容：シマアジ養殖におけるスマート給餌機実装に関する事業

日時：令和7年3月26日(水)

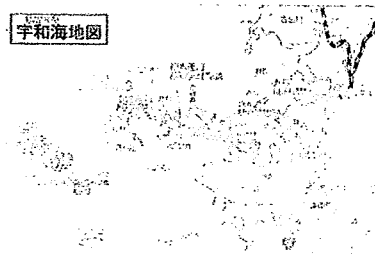
- ① 10:00～11:00 座学
- ② 11:30～17:30 現地調査(シマアジ養殖施設)

11:35 宇和島港発、高速艇「ゆきかぜ」

12:36 戸島着、養殖場での調査

14:46 戸島発、普通船「しらさぎ」

17:26 宇和島港着



場所：宇和島市役所、戸島沖シマアジ養殖場

面談者：①宇和島市産業経済部水産課水産課長 四宮陽一氏 ②シマアジ養殖業者W氏

同行者：②上記 四宮氏、議会事務局 中村氏、宇和島市議吉川氏

目的：函館市は近年漁獲量が減少しており、養殖に注力している。天然昆布の資源回復への取組みとともに昆布養殖技術の実用化も進んでおり、キングサーモンについても試行が続いている。課題の一つに海水温上昇があるが、四国は海上養殖の歴史が古く、北海道よりも温度が高い。そこで、シマアジ養殖生産業で日本一である宇和島市で実装しているAIを利用したスマート給餌機の調査を行うこと、加えて宇和島の養殖漁業の現在についてあわせて知ることを目的として視察した。



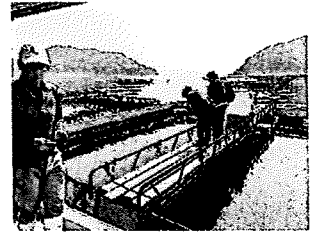
初見：

愛媛県、及び宇和島市は水産業、特に海上養殖業が盛んである。令和4年度では海面養殖の生産量・生産額において愛媛県は共に全国1位であり、中でも真鯛、シマアジは1位、ブリは生産量2位・生産額3位、くろまぐろは3位である。宇和島市は生産量において愛媛県全体の54%を占める。人口6万5000人弱の宇和島市は、漁業の年間生産額が532億円(函館市は2022年145億円)、そのうち養殖で514億円と漁業生産額の96%を養殖が占める。

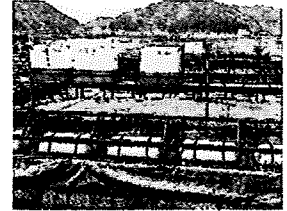


宇和島市戸島にあるシマアジ養殖施設でAIを活用したスマート給餌機の実装状況を視察したが、この取り組みは愛媛県の「デジタル実装加速化プロジェクト」の一環で持続可能な養殖業の実現を目指している。戸島は、宇和島市の市街地から約18kmの宇和海に浮かぶ島で、リアス海岸と深い水深、温暖な海域という養殖に適した自然条件を備えている。

令和4年度から市の沖合に浮かぶ戸島でAI搭載スマート給餌機により持続可能な養殖経営を目指すプロジェクトが続いている。魚類養殖ではタイマー式給餌機を使い配合飼料を給餌するやり方が主流だが、設定した時間に一定の餌が落ちる仕組みのため魚の食欲ムラで食べられず海底に餌が落ちるといった無駄が多いことが課題。経費の70%が餌代である魚類養殖において、最近では餌代の高騰が加速し、適正な給餌による餌代の削減も喫緊の課題とのこと。



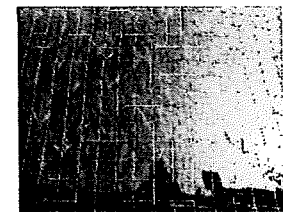
視察では、養殖漁業者W氏のご好意で海に浮かぶ筏に設置された自動給餌システム「餌ロボ」の実装状況を確認。魚の行動や食欲をセンサーで感知し、AIが解析して最適な給餌量を判断する。その状況はW氏のスマホ一つで把握でき、また操作もスマホを使って行われる。



タイマー式給餌機は水温の変化に対応できないが、AI給餌機は細かい設定によってAIが魚の食欲を判定して給餌をストップさせることができるため、最適な給餌が可能となることも分かった。実際に餌やりの様子やスマホに出てくる画面（海面のどのあたりに魚の集団が位置するかが見られる）等を見たことによって、AI技術の導入が養殖業の効率化や持続可能性の向上に寄与することは分かった。養殖のキモは餌代なので、その費用の削減や労力軽減、環境負荷低減といった効果は養殖業者にとって大きなメリットとなるように感じた。一方で課題も感じた。海中に設置するカメラ、そこで撮られた映像をクラウドサーバーに送りAI解析。機器が異なることのデメリット（カメラからすべて一つのシステムだとスムーズ）があるように思う。また海上にある給餌機には1日分の餌しか入らない。日々餌をその容器に入れるのは手作業。海上に浮かぶのであまり重すぎるとは沈むし、地上からパイプをつないで補給するような装置は費用がかかるので仕方ないと思うが、その作業の軽減をできないものかと感じた。



また、昼食時には愛媛県漁業協同組合うわみ支所の組合長室をお借りしたが、以前には全国共済水産業協同組合連合会の代表理事会長も務められ、90才を超えた今もうわみ漁業協同組合戸島支所の組合長をされている佐々木護会長にお会いできた。宇和島の養殖事業や全国的な漁組活動、さらに北大水産学部教授との交友や水産庁とのこれまでの交渉等、興味深いエピソードを聞くことができた。嬰鑠とした様子で話しぶりにただ圧倒された。



給餌量の意思決定は、これまで経験や勘が中心であったが、人手不足の今、数値として可視化しながら判断できるようになるのは重要だと感じる。課題もあるものの、養殖先進地の状況を見て、色々な話を聞いたことで海上養殖についての理解を深められた。今後の函館における養殖事業を考える上で有意義な視察となった。

